

神奈川県主催・シンガポールミッション(企業訪問団)のご紹介

みずほ情報総研株式会社
社会政策コンサルティング部
(シンガポールミッション事務局)



平成29年12月1日

ミッション開催のご案内

神奈川県では、「未病の改善」と「最先端医療・最新技術の追求」という2つのアプローチを融合することにより健康寿命の延伸と新たな市場・産業の創出を目指す「ヘルスケア・ニューフロンティア政策」の実現にあたり、神奈川県に拠点を有する企業を中心に、ヘルスケア・医療関連企業の国際展開をご支援させて頂いています。

今回は、上記の一環として、神奈川県が、企業様向けにシンガポールミッションを組成することになりました。ミッションにおいては、神奈川県がMOU(連携・協力の覚書)を締結しているシンガポール科学技術庁やシンガポール国立大学といった研究開発関連組織等を訪問するほか、企業の製品を医療従事者や現地販売代理店等に紹介するための展示会を開催させて頂く予定です。

また、MOU締結先等のネットワークを活用し、ご参加いただいた企業様のご要望に応じて、販売代理店等を含む、個別のビジネスマッチング機会を無償でご提供させて頂く予定です。

シンガポール及びシンガポールを拠点としたASEAN市場への展開をご検討なさっている企業の皆様におかれましては、現地の市場を知り、協力先となる研究者や販売代理店等を探索するよい機会としてご活用をいただければ幸いです。

※みずほ情報総研株式会社は神奈川県「ヘルスケア・ニューフロンティア国際展開支援業務」の受託事業者であり、シンガポールミッションの他、各種支援策を実施しています。

シンガポールミッション～背景と概要～

- 神奈川県では、ヘルスケア・未病・医療分野における海外展開（現地・ASEANの販路開拓や、現地機関との共同研究）を目指し、ASEAN・シンガポールに興味をお持ちの企業の皆様によるシンガポールミッション（企業訪問団）を実施します。
- 対象国となるシンガポールは日本の製品・研究に強い関心を持っているとともに、立地や制度の面からASEAN進出の拠点としての役割としても期待されています。

【参考】シンガポールの特徴

- ✓ アジアの成長市場と近接。ASEAN ビジネスの拠点機能（統括・情報収集等）としての期待
- ✓ 富裕層が多く先端的製品が受け入れられやすい市場
- ✓ ASEANにおける学術面からの製品評価確立にも有用

【参考】シンガポールの課題

- ✓ 出生率低下・平均寿命の延伸により、高齢化が進展（平均寿命：83.1歳⇔日本：83.7歳）
- ✓ 医療需要・ヘルスケアサービス需要の増大
- ✓ 感染症は少なく生活習慣病が多い「先進国型」の疾病構造

⇒高齢化における課題先進国日本が提供する研究・ソリューション・製品に強い関心！

（参考）主要国におけるライフサイエンス分野の日系企業進出数（2015年）

- ✓ シンガポールは日系の進出企業数が多い

	シンガポール	インドネシア	タイ	マレーシア
医薬品	23	14	14	8
医療機器	15	11	13	11
総計	38	25	27	19

シンガポールミッション～目的・プログラム～

- 本ミッションでは、未病・ヘルスケア・医療分野において、「研究開発・研究パートナー開拓」もしくは「販路開拓・ビジネスパートナー開拓」を目指す企業様のご参加を募集しております。
- ✓ 研究開発の面からは、神奈川県では、シンガポール研究機関(NUS, NUHS, A*Star)とMOUを締結しており、共同研究に向けた企業PRの機会をご提供いたします。
- ✓ 販路開拓の面からは、現地有識者等・事務局ネットワークにより、ご希望のビジネスパートナーの探索・マッチング機会をご提供いたします。
- ✓ その他、現地規制当局者等との対話による最新情報の入手等も計画しております。

【参考】ミッションのプログラム(現時点の想定、変更可能性有)

①医療従事者等に対する製品・研究内容等企業PR・プレゼン
(シンガポール国立大学保健機構での実施を想定)

②医療従事者等に対する製品・研究内容等 展示会
(シンガポール国立大学保健機構での実施を想定)

③現地ヘルスケア・医療情勢セミナー (現地規制当局者のセミナー等)

④現地企業等(ディストリビューター、プロモーター、申請代理店等)との個別ビジネスマッチング
(参加企業の希望に応じて事務局)がマッチング相手を探る)

⑤シンガポール有識者(コンサルタント)とのミーティング

昨年度のミッションのご紹介

- 昨年度のミッションでは6社の企業様にご参加いただきました。
- ミッション後、1社様がシンガポール国立大学保健機構 (NUHS) と共同研究の合意に至るなど、成果が出始めています。

昨年度製品プレゼン・展示会



昨年度現地コンサルタントとのミーティング



ミッションの概要・詳細説明について

<開催時期>

2018年1月30日(火)～2月2日(金)のうち2～3日間

※参加企業様のご都合を勘案のうえ、

2018年1月下旬～3月中旬の2～3日間(2018年の旧正月期間(2月16日(金)～2月21日(水)頃)を除く)に変更可能性あり

<想定するご参加企業>

- ・ヘルスケア関連製品及びサービスをお取り扱いの企業様
- ・医療関連製品及びサービスをお取り扱いの企業様
- ・介護関連製品及びサービスをお取り扱いの企業様
- ・未病及び医療関連の研究機関、大学の皆様

※その他、上記に該当しない方でも、お気軽にご参加についてご相談を頂ければ幸いです。

<詳細のご説明・参加申込>

12月13日(水)に説明会を開催いたします(詳細は次ページ参照)。

説明会出席が難しい場合でも、ミッションに関して、詳細の説明をご希望の方は、お気軽に下記連絡先までお問い合わせください。

神奈川県及び事務局の担当者がご訪問・ご説明させていただきます。

また、ミッション参加をご希望の方は、下記ご連絡先までお問合せください。担当者よりご連絡させていただきます。

<お問合せ>

【事務局(みずほ情報総研)】

みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部 医療政策チーム 担当:日諸(ひもろ)、安達(あだち)

TEL: 03-5281-5275

E-mail: hcnf-singaporemission@mizuho-ir.co.jp

<経費>

実費のみ負担(国内・シンガポールの往復航空券、宿泊費、食事代は各社負担)

※プログラム参加費は無料です。

<その他>

- ・現地での発表資料については、必要に応じて英訳等を事務局がご支援させていただきます。
- ・シンガポール現地法人等のある企業様の場合、現地からの参加も可能です。

ミッション説明会について

◇日時

平成29年12月13日（水） 14時30分～16時10分

◇場所

日本大通り7ビル 5階 502会議室（横浜市中区日本大通7）
(<http://www.pref.kanagawa.jp/uploaded/attachment/735083.pdf>)

◇対象となる企業様

- ・今年度シンガポールミッション参加をご検討されている企業様
- ・将来的に国際展開（シンガポールやその他のASEAN地域に限らず）を見据えている企業様
- ・未病産業研究会国際展開部会会員企業様

◇プログラム

1. 冒頭あいさつ
2. 県の取組み
ヘルスケア分野の国際展開支援
3. シンガポールミッション詳細
4. 国際展開に関する情報提供
海外のヘルスケア・医療機器市場の最新情報
5. ASEAN地域とシンガポールの市場概要
ヘルスケア・医療機器市場の最新情報、薬事制度 等
6. 全体Q & A（その他、個別でのご相談）
※一部変更の可能性あり

◇参加お申込み方法

事務局宛に、以下の内容をメールにてご連絡いただけますようお願い申し上げます。

【お申込み時にお送りいただく内容】

- ・企業名
- ・参加予定のご担当者名（部署/役職/氏名）
- ・ご担当者様ご連絡先（電話番号/メールアドレス）

【事務局】

みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部
E-mail: hcnf-singaporemission@mizuho-ir.co.jp

担当：日諸（ひもろ）、安達（あだち）

ミッションプログラム(素案)

- ミッションの現時点における工程イメージ(素案)は以下のとおりです。
- ご参加を表明いただいた企業様にはアンケート等を通じてご要望をお伺いし、参加者の皆様のニーズを取り入れたプログラムに随時改定させて頂くことを想定しております。

	1日目	2日目	3日目	
09:00		プログラム①セミナー/ディスカッション @みずほ銀行シンガポール支店 (1)ASEANとシンガポールのヘルスケア市場 (担当:みずほ銀行現地支店行員) (2)ASEAN・シンガポールのAMDD動向 (担当:HSAご担当者等)	プログラム④ 個別ビジネスマッチング/商談 @みずほ銀行シンガポール支店 ※ディストリビューター、プロモーター、提携希望企業、 申請代理店等と参加企業のニーズに基づき マッチング	
10:00				
11:00				移動
12:00	日本⇒シンガポール移動	プログラム② 医師をはじめとした医療従事者等に対する 製品・研究内容等プレゼン/展示会 @NUHS等	昼食・移動	
13:00				
14:00		プログラム③ シンガポールの有識者・コンサルタントとの ミーティング	シンガポール⇒日本移動	
15:00				
16:00				
17:00			移動	

APPENDIX

～シンガポールの魅力とミッションの意義～

Why Singapore? ～ASEANのハブとして～

ASEANエリアの面的展開のハブとして

【ASEAN市場進出にあたって】

- ✓ ASEANエリアは、成長著しい有望市場であり、日本の企業にとって、比較的進出しやすい印象があるものの、個別の国単体でみると、欧米諸国の市場と並べて考えられる程の規模感にはないのが現状です。よって、進出にあたっては、ASEAN進出を、はじめから「面的戦略」の視点で考えることにより、結果的に、スケールメリットを享受できる可能性があります。
- ✓ また、ASEAN諸国に、個別の引き合い等に応じて五月雨式の進出を行った場合、横展開するごとに各国に代理店を置き、結果的に管理コストが膨大になるリスクも考えられます。あらかじめ統括拠点を基点としたビジネス展開を行うことでコストを削減することが考えられます。

<シンガポールを基点とするメリット>

- ✓ シンガポールは、マレーシア・タイ・インドネシアといったASEANの有望市場や、ベトナムのような成長市場とも近接。
- ✓ 対ASEAN 進出の拠点機能(統括・情報収集等)としての利便性が高い。
- ✓ シンガポールに統括拠点となる現地法人や、販売代理店を設置することにより、ASEAN各国へ、「点」での展開ではなく、エリアでの戦略を立てやすくなり、管理コストも削減できる可能性がある。



ミッション参加により、ASEANの面的展開戦略について相談できる、
信頼性の高いビジネスパートナーや販売代理店を探索！

Why Singapore? ～ASEANのハブとして～

先端研究や革新的製品の発信地として

【ヘルスケア・医療分野における先端研究戦略にあたって】

- ✓ 近年、特に先端的分野において、開発段階から海外のKOL (Key Opinion Leader) となる有力医師とともに国際共同研究を行い、革新的製品を、日本国内での投入を待たずに海外で先行して薬事承認を取得・販売するといった戦略をとる企業も増えてきています。
- ✓ また、海外展開を想定している場合、あらかじめ対象国の薬事審査における要求・要件等について十分に把握した上で製品の開発を行わなければ、承認取得のために、再度開発をしないといったリスク・コストが発生する場合があります。

<メリット>

- ✓ シンガポールは、AMDD (ASEAN地域における医療機器の薬事規制) のルールメイクの主体となっており、ASEANにおける薬事規制の最新情報にアクセスしやすい。
- ✓ シンガポールには、ASEAN各国の先端的研究を行うKOLとなる研究者が集まっている。
- ✓ また、神奈川県は、A*STAR (シンガポール科学技術庁) やNUS (シンガポール国立大学)、NUHS (シンガポール国立大学保健機構) とMOUを締結しており、未病・ヘルスケア・医療分野の国際共同研究や自社製品の評価、販売展開を見据えたKOLとのマッチングを希望する企業に対し、積極的な支援を行うことが可能。

ASEAN市場への製品投入を見据え、

国際共同研究や製品評価を行ってくれるKOLとの相談会・マッチングを実施！

連絡先

□ 各種お問い合わせや、ご参加申し込みは、以下の事務局連絡先までお気軽にご連絡ください。

<お問合せ>

事務局:みずほ情報総研株式会社 社会政策コンサルティング部 医療政策チーム 医療産業課
日諸(ひもろ)、安達(あだち)

TEL: 03-5281-5275

FAX: 03-5281-5443

※FAXをお送りいただいた場合は、お手数ですが、お電話かメールにてご連絡を頂ければ幸いです。

Email:hcnf-singaporemission@mizuho-ir.co.jp